

NPO 法人

みずほっと通信

令和元年 12 月発行(第 7 号)

◆NPO 法人みずほっと

◆〒944-0342

妙高市長沢原 581-2

TEL・FAX 78-7357

Email info@mizuhot.com

新井別院報恩講「おたや」へ出店しました

新井別院報恩講通称「おたや」で野菜（大根）の販売をおこないました。直売所「みずほ市」のメンバーや NPO の理事で、大根・白菜を栽培し、準備を進めて参りました。11 月 1 日～3 日で大根 246 本、白菜 20 ケが完売しました。もっと他にも野菜が欲しいとのお客さんの声も頂きました。また来年も出店も検討していこうと思います。



しめなわ 注連縄（×縄）づくりを始めています

地域の方が使う、しめ縄を作って販売をしています。瑞穂地区内の地域の人への注連販売、各集落の神社の祠の注連縄。地元造り酒屋さん「鮎正宗酒蔵」様への注連縄等、去年は 70 本程の製造販売をしました。「ありがとうございました。」 今年はよりきれいに仕上げるよう、「質」の向上を目指し研修会も開催しました。メンバー同士で役割分担し、スゲの栽培に加え赤穂の栽培にも取り組みましたので、量販店にはない「注連縄」になっております。 年末までに皆さまにお届けできるように、製作をしていますので、今しばらくお待ちください。



湯之谷地域3コミュニティ協議会視察研修の受け入れを行いました

11月14日、魚沼市湯之谷地区の皆さんが、先進地視察研修という形で瑞穂地区に訪れていただきました。湯之谷地区は今後3つの協議会あり方の検討など行っています。瑞穂地区で行ったアンケート、そこから出てきた課題、協議会、NPOの活動の事業仕分け、連携などについてお話をさせていただきました。

当日はこんにゃくの製造日と重なり、写真じゃない活動を見ていただく事ができました。



県立看護大学ふれあい実習の受け入れを行いました

10月10日県立看護大学の授業の一貫の「ふれあい実習」という1年生の授業で36名の受け入れを行いました。実習の目的は…「地域の人たちの生活環境や生活習慣を実際に体験する」「コミュニケーション能力向上」です。スケジュールは・・・

- 1日目：地域散策（猿橋城址散策） わら細工
- 2日目：各家庭にて生活体験、聞き取り調査（瑞穂地区内9家庭で受け入れ）
- 3日目：お楽しみ会（学生が考えたミニゲームで地域の方と交流）
- 4日目：発表会（学生が体験したこと、感じたことを地域の方達を招いて発表）

学生たちと交流する中で、多様な価値観を知り、瑞穂地区の魅力について気づかされました。これからの看護の学び中で、ふれあい実習の経験が生きる事を願っています。



買い物支援バス運行しています（期間限定）



運行日程：12月26日（木）、1月23日（木）、2月20日（木）運賃往復300円
詳しくは配布した別紙をご覧くださいか、NPO理事問い合わせてください。